

## 患者さんへ

# 「泌尿生殖器系および後腹膜腫瘍を対象とした手術療法・薬物療法・放射線療法・無治療監視療法の治療成績および合併症の包括的比較解析」について

## 1. はじめに

臨床研究とはより良い診断や治療のために医学的なデータを得るさまざまな研究のことを言います。今回の研究は、診療記録・画像検査・血液検査等の情報を用いて調査する研究です。

## 2. 研究について

【目的】泌尿生殖器系および後腹膜腫瘍を対象として、手術療法・薬物療法・放射線療法・無治療監視療法の患者背景および治療成績・合併症・副作用を比較し、症例に応じた precision medicine の確立を目指す。また、手術や生検組織検体を用いた免疫組織学的染色を併せ、包括的比較解析を追加することで、さらに堅牢なエビデンスを構築することを目的とします。

【対象】1980年1月1日～2028年12月31日の間にJCHO 星ヶ丘医療センターで以下の疾患で治療や検査を受けた患者さん

膀胱癌および膀胱良性腫瘍、腎盂尿管癌および腎盂尿管良性腫瘍、尿道癌または尿道良性腫瘍  
前立腺癌または前立腺良性腫瘍、腎細胞癌または腎良性腫瘍、精巣悪性腫瘍および精巣良性腫瘍  
後腹膜悪性腫瘍および後腹膜良性腫瘍、副腎悪性腫瘍および副腎良性腫瘍

### 【方法】

<研究に用いる試料・情報の種類>

試料：なし

情報：年齢・性別・身長・体重・既往歴・合併症・嗜好歴・疾患名・手術名・治療内容・診療経過・身体所見・血液検査結果・手術中動画・CT/MRI/超音波検査/一般レントゲン画像ならびに病理診断検査結果、全生存期間・癌特異生存期間・無再発または無進展生存期間・治療に伴う合併症や有害事象

【研究に用いる試料・情報の提供方法】

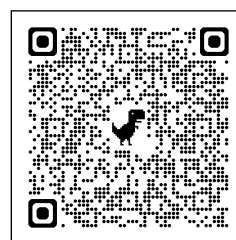
提供先：奈良県立医科大学附属病院 提供方法：紙媒体

【研究予定期間】研究許可日 ～ 西暦2029年12月31日

【研究代表者（所属長）】奈良県立医科大学 泌尿器科 藤本清秀

【研究者責任者】奈良県立医科大学 泌尿器科 三宅牧人

<共同研究機関・共同研究者>星ヶ丘医療センター HP の患者さんへのお知らせ参照



## 3. プライバシーの保護

この研究で得られた情報を取りまとめるために、共同研究機関にあなたの情報を提供しますが、あなたを特定できる情報は記載しません。また、この研究結果は学会や医学雑誌などに発表されることがありますが、個人が特定できないように配慮され、あなたのお名前や住所などが明らかになるようなことはありません。

## 4. 研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

## 5. 研究責任者への連絡

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく研究責任者に申し出てください。

担当（診療科・部署）：星ヶ丘医療センター 泌尿器科

研究責任者（担当者）：松本 吉弘

連絡先電話番号：072-840-2641



【共同研究施設】

奈良県総合医療センター	泌尿器科
奈良県西和医療センター	泌尿器科
南奈良総合医療センター	泌尿器科
市立奈良病院	泌尿器科
大和高田市立病院	泌尿器科
済生会中和病院	泌尿器科
済生会奈良病院	泌尿器科
大和郡山病院	泌尿器科
高井病院	泌尿器科
近畿大学奈良病院	泌尿器科
平尾病院	泌尿器科
大阪暁明館病院	泌尿器科
大阪回生病院	泌尿器科
多根総合病院	泌尿器科
岡波総合病院	泌尿器科
松阪中央総合病院	泌尿器科
岐阜大学医学部附属病院	泌尿器科

【共同研究者】

奈良県立医科大学	泌尿器科	中井 靖
奈良県立医科大学	泌尿器科	堀 俊太
奈良県立医科大学	泌尿器科	西村伸隆
奈良県立医科大学	泌尿器科	小田侑希
奈良県総合医療センター	泌尿器科	鳥本一匡
奈良県西和医療センター	泌尿器科	穴井智
南奈良総合医療センター	泌尿器科	山本広明
市立奈良病院	泌尿器科	松村善昭
大和高田市立病院	泌尿器科	初鹿野俊輔
済生会中和病院	泌尿器科	富岡厚志
済生会奈良病院	泌尿器科	大塚憲司
大和郡山病院	泌尿器科	辰巳佳弘
高井病院	泌尿器科	前阪郁賢
近畿大学奈良病院	泌尿器科	喜馬啓介
平尾病院	泌尿器科	平尾周也
大阪暁明館病院	泌尿器科	篠原雅岳
大阪回生病院	泌尿器科	豊島優多
多根総合病院	泌尿器科	伊丹祥隆
岡波総合病院	泌尿器科	藤本健

松阪中央総合病院	泌尿器科	桑田真臣
岐阜大学医学部附属病院	泌尿器科	古屋琢也、中根慶太